

平成30年度教員の教育力向上のための授業改善研修会 発表報告

発表者 古性 淑子

公開授業（分野）：ウェブプログラミング演習 **(共通科目)** / 専門科目)

対象学年（履修区分）： 3年 **(必修)** / **(選択必修)**

公開日時：2018年11月1日（木） 3・4 限

■公開した授業の該当科目全体における位置づけ・進め方や工夫した点

Action Scriptという言語を用いてプログラミングを学ぶ科目で、文字の出力から始まり、最終的にはアプリケーションを1つ作成することを目的としている。アプリケーションを完璧に動作させられることが望ましいが、プログラミングを行う上で、どのようなコマンドを用い、アルゴリズムを用いて設計するか最終的な目的を置いている。

公開した授業は、11、12時間めの「ムービークリップの制御」である。ムービークリップというオブジェクト（時間軸を持つ画像のようなもの）をプログラムで動作させることを理解することが、この時間の到達目標である。

授業時間内にムービークリップをプログラムで動かす方法を理解させるため、教科書を利用するだけでなく、細かい演習問題を解くようにしている。演習問題は、基本的に教科書に準じているが、教科書を丸写しするだけでは解けないように問題を設定している。（例えば、教科書では横に動かすプログラムを演習では縦や斜めに動かすなど）

TAと連携して演習が進むように巡回をこまめに行うようにしている。多くのことを詰め込むのではなく、この週はムービークリップの制御方法だけをきっちり理解して欲しいと思い課題を設定した。

■参観者や研修会での意見交換を踏まえ、次年度への改善計画等

ActionScriptは絵を使つての制御が可能であり、本学の学生に向いている言語であり比較的扱いやすかったが、サポート終了が決まっているので新しい言語を選択する必要があり検証中である。

意見書に、授業の最初に前の週の復習を取り入れると教育効果が上がるのではないかというアドバイスをいただいたので、演習の構成と授業最初の説明について見直しを行う予定である。